

千葉市スポーツ推進委員連絡協議会・会報・第53号

対話
・体指の輪

たいわ

発行者 千葉市スポーツ推進委員会雄澤英会長
事務局 千葉市文化生活スポーツ課長
印刷所 株式会社デシオット



新宿小地区



弥生小地区

災害やコロナに勝つ！

千葉市スポーツ推進委員連絡協議会
会長 本澤 英雄



スポーツ推進委員の皆様、日頃から地域スポーツ・レクリエーションの育成・指導、各競技の大会にご尽力頂き、厚くお礼申し上げます。しかし令和元年度は台風や豪雨に、「一年度・三年度は「コロナの流行」により「緊急事態宣言」が発出され、「総会・理事会」などが「書面決裁」となり、新しい理事の皆さんには大変ご苦労をお掛けしました。六十周年記念式典や、研修会・地区行事も実施出来ない状況となりましたが、年度後半には、「宣言」も解除され地域行事を実施する事も可能となりました。スポーツ行事に参加された方々は、「参加できてとてもうれしかった・楽しかった」と笑顔で話され「来年も参加します、多くの行事をお願いします」



スポーツ振興課
課長 村田 真澄

東京二〇二〇オリンピック・パラリンピックを終えて
より地域のスポーツ・レクリエーションにご尽力賜り厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度もなかなか思うように事業が開催できなかったことと存じます。また、創立六十周年記念事業も一年延期となり、コロナウイルスが一日も早く収束し、各事業やイベントに笑顔で参加できる日を心から願っております。

さて、昨年無観客で開催された「東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック」ですが、千葉市では七競技を円滑に実施でき、歓喜に沸きました。本市のパラスポーツのレガシーとしましては、多様性を尊重し、共生社会の実現に向け、バリアフリ化・パラスポーツの開催・オリパラ教育などの取り組みを引き続き推進する必要があります。今年度開催したパラスポーツフェスタちばやオープンボッチャ大会には、多

くの市民にご参加いただきました。特にオーブンボッチャ大会では、スポーツ推進委員の方々に、審判の大役をお受けいただき、大会が大変盛り上がり感謝申し上げます。今後も、更なるパラスポーツ事業の充実を図ってまいります。

先日、トップスポーツふれあい交流事業の視察した際の出来事ですが、脚に障害のある子どもが、自分のペースで参加していました。同じチームとなつた子どもたちが、その子が捕りやすいスピードや範囲でのパスをさりげなく繰り出しているのを見て、これはその日が特別ではなく日常的に培われているものだと気付きました。

是非、地域の中でも同様に、ジュニアスポーツ大会やスポーツレクリエーション祭をはじめとする活動には、障害の有無に関わらず、自然に人が集まりみんなが主役、元気でいいきと楽しくスポーツを興じる、そのような「まち」であって欲しいと願っております。

おわりに、千葉市スポーツ推進委員連絡協議会のご発展と会員皆様のご健勝、ご活躍を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

ともおっしゃり、私達もその期待に応えて行きたいと思うと同時に、一日も早い「コロナ」の終息を願います。「東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック」が無観客の中で行われた中、日本選手の大活躍で盛り上がり、テレビの前で応援しました。「ソフトボール、野球、柔道、ボッチャ」など、多くの競技に注目が集まった事と思います。私達は、この盛り上がりを今後に生かして行きたいと思い、「研修会」などで、更なる普及に努め、地区行事に積極的に取り入れて行きたいと思います。

今後は、「バレーボール」「ジュニアスポーツ」「レクリエーション」大会の実施に際し、「密」を避けるための方法や「健康状態の把握」などの管理方法をどの様にしていくか、多くの課題がありますがこれらを「克服」して、来年こそ「コロナが終息」し、中央行事をはじめ全ての行事が盛大に実施出来るよう祈ります。

新人スポーツ推進委員の声・地区行事のスナップ

花見川・幕張小地区 齊藤 正嘉

昨年四月にスポーツ推進委員を受諾しましたが、すでにコロナが拡がり始めていて多くのイベントが中止・縮小されてしまつたのは残念です。それでも私の周りの人たちはしっかり感染対策をとつてスポーツを楽しんでいます。推進委員の活動を通じて、とりでも増えてくれれば何よりです。

花見川・幕張本郷地区 野口 憲一

令和二年に推進委員を拝命しましたが、今まで新型コロナにより活動の機会が殆どなく、やっと昨年十一月に地区のグラウンドゴルフ大会が開催でき、その運営に関わりました。参加された皆さん生き生きとしたプレーと笑顔を何とも嬉しく感じました。早く元の生活に戻り、地域活性化・健康増進のお手伝いができればと思っていります。

稻毛・山王小地区 斎藤 志朗

私は十年以上PTAバレーボール、家庭バレー・ボールに参加しているのでスポーツ推進委員の方々には大変お世話になつております。ゴムバレーボールは千葉市特有のルールでどちらでも気軽に楽しめるスポーツで親睦が目的のPTAには、ぴたりです。選手での経験を生かし、地域の皆様が安全にスポーツを楽しめるように頑張ります。



花見川区 やっとできたよ！



中央区 子どもと一緒に



花見川・幕張本郷地区 岡田 慎

令和一年度よりスポーツ推進委員を拝命しております。オリンピック・パラリンピック、ラグビーW杯、高校野球など、スポーツほど人々に感動と勇気と平和を与えてくれるものはない。地元の人は他にありません。地域の人間関係の希薄化が叫ばれる今日ですが、身近なところからこのスポーツの素晴らしさを伝えていける様に頑張っています。



緑区 みんなでソフトボール



若葉区 マスクでバレーボール



緑区 みんなでボッチャ

稲毛・都賀小地区 小林 和道

生まれ育ったこの地区に約三十年ぶりに戻ってきたタイミングでお声をかけていたときました。少しでも地域活性化のお役に立てればと思って拝受致しましたが、仕事との両立が上手くいかず皆様の足を引っ張っている状態です。今後は今まで以上に地域貢献ができるよう取り組んで参りたいと思いますので、宜しくお願ひいたします。

中央・本町小地区 岡田 慎

令和二年度よりスポーツ推進委員を拝命しております。オリンピック・パラリンピック、ラグビーW杯、高校野球など、スポーツほど人々に感動と勇気と平和を与えてくれるものはない。地元の人は他にありません。地域の人間関係の希薄化が叫ばれる今日ですが、身近なところからこのスポーツの素晴らしさを伝えていける様に頑張っています。



美浜区 和氣あいあい

私がスポーツ推進委員になつた頃から、新型コロナウイルス感染拡大の影響により行事やイベントが制限され、止むを得ず中止の判断をする状況にあり、ほとんど活動ができていません。地域の子どもから高齢者まで、多くの方が参加して楽しめる行事の活動再開ができる日を楽しみにしております。

美浜・磯辺小地区 町田 千穂

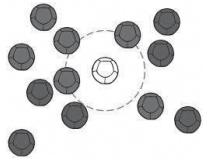
中央・大森小地区 末吉 節江

私がスポーツ推進委員を拝命した時から、コロナ禍でイベントが中止されました。特に、大森小地区的運動会は、町会対抗戦ですから、老若男女が選手や応援に、一体となって楽しく一日を過ごします。昼食時には盆踊りの曲が流れ、トランクに大きな輪となつて踊ります。今年こそ、新米の私もその運営側で頑張りたいと思います。

美浜・幸町小地区 中村 陽子

地域のバレーボールチームより推進委員の活動に参加させていただきました。コロナ禍で活動が中止または縮小になった二年間でした。これからは、他の区の活動などを参考に、生涯スポーツとして地域に根づく活動ができたたらと思います。私自身も楽しみながら、サポートできる事があれば、関わっていきたいと思います。

千葉市オープンボッチャ大会 推進委員も大活躍!!



歴史とウィズ・コロナ時代におけるジュニアスポーツの展望

ジュニアスポーツ専門部

部長 小嶋 敦

本専門部では、平成二十七年度に歴史と活動内容を紹介しております。来年度の活動再開に向け、改めて本専門部の活動と、活動再開に向けた思いを紹介いたします。

ジュニアスポーツ専門部の主な活動に、ジュニアスポーツ大会の運営があります。

ジュニアスポーツ大会は、昭和三十六年に「少年ソフトボール大会」として始まり、平成八年から「少年野球大会」となりました。夏休みの児童の健康管理、非行防止、健全育成が目的でしたが、当時はメジャーな運動といえばソフトボール、野球だったわけです。

時代とともに、市民のスポーツに対する嗜好は多様化しました。平成二十三年度にはスポーツ振興法がスポーツ基本法に改正され、現在のスポーツ振興課ができました。それまで球技専門部だった本専門部も、運動の優劣にかかわらず、子供たちみんながスポーツを楽しめる社会を目指し、ジュニアスポーツ専門部と名を改めました。少年野球大会も、現在のジュニアスポーツ大会となりました。

今日、ジュニアスポーツ大会では、誰もが楽しめる内容、安全第一の運営を大切にしています。残念ながら、昨年、今年と新型コロナウィルスの影響で活動ができませんでしたが、来年度は、ジュニアスポーツ大会を成功させたいです。

新型コロナウィルスは、私たちの生活に未曾有の事態をもたらしました。室内で行うスポーツは三密を避けるソーシャルディスタンスになり、大勢の大会はできなくななりました。

屋外でできる三角キックベースボール・グラウンドゴルフ等と限り少ない競技となり、熱い夏休みには、熱中症が待ち構えています。

今後の展望としては、継続できるスポーツ大会を模索しながら球技専門部の底力を期待してください。

こてはし台小地区理事

久永 正利

こてはし台小地区は、令和三年度に『街が誕生してから五十周年』を迎えるました。理念な事に、コロナ感染防止の観点から記念式典や記念イベントを開催する事が出来ませんでした。我が街は五十年前に同世代が集まつて出来た街なので、当初から一丁目対抗戦の形式で、体育祭、バーレーボール、ソフトボールなどのスポーツが盛んに行われてきました。

六月のゴムバレー、ボーラー大会。

十一月のボッチャ、ペタンク競技会。二月の新春マラソン＆ウォーキング大会。三月のグラウンドゴルフ大会。十月の体育祭。

一月のボッチャ、ペタンク競技会。二月の新春マラソン＆ウォーキング大会。三月のハイキング。各大会は、丁目対抗戦を中心として実施しました。住民相互の交流、親睦を図る事に努めてきました。

令和三年度は、こてはし台誕生五十周年を記念して、グラウンドゴルフ大会リーグ戦を企画。九日間の戦いに、延べ約五百五十名が参加しました。

以上のように、一年を通してスポーツ行事の見直しを迫られています。今後は、高齢者が盛んな地区化が進み、各種行事の見直しを迫られています。今後より、全世代の方々が参加出来るスポーツ、レクリエーション行事の提供が課題です。



地区PR

都小地区理事 倉持 保彦

学区域が中央区・若葉区を跨がる都小学校地区には、古くから住んでいる人たちと比較的新しく生活を始めた人たちが共に暮らしています。そんな多彩な地域を運動会を始め様々な行事を通じて一体となるように、私たちスポーツ推進委員は地区スポーツ振興会と共に一年を通して活動しています。

毎年、十月には地区の町内自治会が一堂に集まり、都小学校で盛大に運動会が開かれます。種目も新しいものを取り入れて、年代を問わず楽しめるものを多く取り入れています。運動会といえば速さや力強さが中心となる競技が多く、小さな子供たちやお年寄りが見ているだけになりがちでしたが、正確さを競う競技を取り入れることで年齢に関係なく楽しんでいます。

九月には日ごろ地域で練習を重ねている踊りやダンス、演奏などを発表する、『フォークダンス・民踊発表会』も開催しています。日本舞踊やフラダンス、手話ダンスに大正琴の演奏、お囃子といった様々な演目があり、演じる人たちだけでなく見ている人もとても楽しんでいます。

また都小地区でもグラウンド・ゴルフを楽しむ人たちが多く、グループを作つて樂しんでいます。私たちは年に四回の大会を開いて、練習の成果を競い合っています。もちろん普段あまりやらない方も一緒に乐しまれるよう、様々な企画を立てています。

ここ何年かは新型コロナの影響で制約も多く十分な活動ができていませんが、再び活気ある様々な行事の再開を目指して私たちスポーツ推進委員は地区スポーツ振興会と共に活動しています。

小倉小地区理事 藤木 豊彦

小倉小地区スポーツ振興会は、十二自治会、小倉小学校並びにPTA、小倉地域子ども会により構成されています。

例年であれば地区体育祭を始めバレーボール大会、グラウンド・ゴルフ大会等を開催しておりましたが、昨年度、今年度共にコロナ感染予防のため全ての行事を自粛することになりました。

地区体育祭は二〇〇六年からグラウンド・ゴルフ大会を実施しています。

子供からお年寄りまで多くの参加があり楽しみにしている方も多いと思ふと残念です。

ようやく市内の感染者数が少なくなった今年十月下旬には、小学校の放課後子ども教室「わくわくキャンパス」小倉の活動協力としてドッジボールを校庭で行いました。

検温、消毒、マスク等の感染予防対策をして、ルールとマナー、ボールの投げ方、怪我をしない捕球法等を説明し、その後ゲームを楽しみました。

例年であれば、夏休み前にジュニアスポーツ大会に向けの練習を兼ねて、複数回実施してきました。

今年は一回のみの体験で終わってしまいました。

来年度は平常な状態に戻り、様々な活動ができることが期待しております。



小倉小地区「わくわくヘルスマッチ小倉」

土氣小地区理事 佐藤 辰徳

土氣地区の大イベントであるスポーツクリエーション祭（市民体育祭）は少子高齢化で参加する町内自治会は数年前から減少傾向にありました。

令和元年度は五十回目の記念大会にあり、是非開催したいと各町内自治会に参加協力をお願いしてきたが最終的に三町内自治会の賛同しか得られず、振興会として結果を踏まえ協議した結果、中止というついであり歴史のあるスポーツ祭に幕をおろすことになった。

後期GG大会、ボッチャ大会、ボーリング大会、歩こう会を行事計画としたが、七月の卓球大会が非常事態宣言中であったため中止とした。他の行事はコロナ感染対策を取りながら無事に開催することができた。中でもGG大会は前期後期で約二百名の参加があり盛況であった。また、初めての試みであった「ボッチャ大会」は参加者がいるのか不安であったが二十名の参加があった。参加者のほとんどの方が初めてであつたが、「とても楽しかった」「また」「また」「また」「また」と「また」など声が大きくなづけて「なにやつて」など好評であつた。スポーツ祭（市民体育祭）に代わる行事を模索しながら、今後も地域に貢献していくことを思っています。



土氣小地区 後期GG大会

受賞者の声

全国スポーツ推進委員連合会

進委員連合会 功勞者表彰受賞

関東スポーツ推進委員研究大会

委員研究大会 功劳者表彰受賞

千葉県スポーツ推進委員研究大会

☆全国アボーツ推進委員連合会功劳者
(令和3年11月18日・19日)
左賀県左賀市

国スポルツ推進委員連合会功労者
令和3年11月18日・19日

弁天小地区 丸 昌洋

若松小地区 朝橋 忠一

みつわ台北小地図 標溝 星之

SAGAサンライズパーク) 中止

私が千葉市体育指導員（現千葉市スポーツ推進委員）として活動を始めたのは、昭和五十一年。あれから四十五年間、千葉市スポーツ推進委員のメンバーと共に、地区スポーツの振興に携わって参りました。その中でも、レクリエーション部、増子部長の下で活動して参りました。現在は、ジュニアスポーツ専門部に属して居ります。専門部会は、いつも弁天小のアリーナを利用して研修して居ります。

AY
GAMES OF
TOKYO 2020
Olympic
Paralympic

昔を振り返りますと、バレー・ボール大会を競輪場のフィールドと野球場を利用し野天で大会をした事が、なつかしく思い起こされます。又大会の前日に体育倉庫よりネット、ポールを持出し、準備した事がなつかしく思い出されます。

今回佐賀県に

千葉市のスポーツ推進に努めた
いと存じます。



スポーツ推進委員は、学校・地域・自治体・企業の「つなぎ」で、地域スポーツ行事等に寄与し、スポーツ推進委員連絡協議会の講習会・各種大会の審判に参加し、親睦・交流を一層深めてまいります。ありがとうございました。

ルフ担当)④千葉市社会福祉協議会:地区部会(健康づくり教室)⑤地域老人会(グレーラウンドゴルフ指導)⑥地域ラジオ体操委員会(ラジオ体操指導)⑦地域ウォーキング教室(トレーナー)⑧地域小学校セーフティウォッチチャーチ(アプリを利用して、児童の安全を見守る)ほか、一部コロナ対応で自粛中です。

放課後教室（野球・サッカー指導）②千葉市青少年育成委員会・レクレーション部（サマーキャンプ・探検ラリー指導）③千葉市若葉区民まつり実行委員会（グラウンドゴルフ）

び超高齢化が急速に進んでおります。スボーツを通じて豊かな心を育てる、地域コミュニケーションの環境づくりと活性化することを目的として①千葉市教育委員会・

仲間つていいなう当地域のスポーツ指導は、学校を中心に入門者・機関構成団体等が地域市民体育祭をはじめとして、地域スポーツ行事の企画運営を積極的に取り組んでいますが、近年、少子化及

千葉県スポーツ推進委員研究大会
みつわ台北小地区 根津 昌之 功労者表彰受賞

☆千葉市市政功労者
(令和3年10月18日)
○布施 晴枝(白 井) 京成ホテルミラマーレ 中止
○出浦伸之助(都賀の台)
☆千葉市スポーツ功労者
(令和4年3月6日)

八千代市市民会館 中止

○木村 明雄 相馬 朝市
○武田由美子(高浜) ○根津 昌之(みづわまさ)
☆千葉県スポーツ推進委員永年勤続感謝状
(令和3年12月19日)

(令和3年12月19日)

（令和3年6月5日
長野県長野市・ホクト文化ホール）

○吉田 政雄(稻毛)	○福 秀藏(生浜)
○本橋 清(北貝塚)	○牛原 三雄(平山)
○内海 博(椎名)	○鈴木 孝子(高浜)

佐賀県佐賀市
SAGAサンライズパーク 中止
○丸 昌洋（弁 天）
☆全国スポーツ推進委員連合年永年勤続者
(0年)

令和三年度 晴れの受賞者
おめでとうございます
〔敬称略〕

令和三年度「スポーツ推進委員」活動日記

令和二年度「スポーツ推進委員」



中央区 ボッチャ

◆編集委員◆

A simple black and white line drawing of a cartoon character, possibly a knight or warrior, standing in a dynamic pose. The character is wearing a helmet and armor on their legs and has a sword drawn and held high in their right hand.